



『エクシブ六甲 サンクチュアリ・ヴィラ』(2018年4月22日開業)

# 2019年3月期 第1四半期 決算説明資料

リゾートトラスト株式会社  
(証券コード4681)

# 業績概要

- ・2019年3月期 第1Q決算ハイライト P. 3-4
- ・2019年3月期の見通し P. 5-6
- ・2019年3月期 第1Q決算実績詳細 P. 7-14

# 決算ハイライト(4-6月)

(百万円)

	2018年6月 実績	2018年6月 計画	計画比	2017年6月 前年実績	前期比
売上高	39,897	40,800	2.2%	33,808	+18.0%
営業利益	2,143	2,000	+7.2%	1,616	+32.6%
経常利益	2,394	2,100	+14.0%	2,097	+14.2%
当期利益	1,380	1,100	+25.5%	1,148	+20.2%

## <計画比>

- ・売上高は、ホテル稼働の未達などにより計画を下回りましたが、ホテル会員権販売が順調に推移したこと、営業費用が計画より減少したこと等により各利益項目はプラスとなりました。

## <前期比>

- ・「エクシブ六甲 サンクチュアリ・ヴィラ」開業に伴う、不動産収益計上の増加のほか、ホテル運営収益の増加、メディカル事業の拡大などにより、増収増益となりました。

# 事業別 売上高・営業利益(4-6月)

## < 売上高 >

(百万円)

	会員権	ホテルレストラン	メディカル	その他		計
2018年6月実績	12,431	19,271	8,025	169		39,897
2018年6月計画	12,360	20,070	8,200	170		40,800
計画比	+0.6%	4.0%	2.1%	0.5%		2.2%
2017年6月前年実績	7,167	19,129	7,328	183		33,808
前期比	+73.5%	+0.7%	+9.5%	8.0%		+18.0%

## < 営業利益 >

(百万円)

	会員権	ホテルレストラン	メディカル	その他	本社費(間接費)	計
2018年6月実績	2,942	305	1,068	61	2,234	2,143
2018年6月計画	2,770	390	1,090	60	2,310	2,000
計画比	+6.2%	21.7%	2.0%	+2.7%	+75	+7.2%
2017年6月前年実績	1,748	573	1,094	49	1,849	1,616
前期比	+68.3%	46.7%	2.3%	+24.0%	385	+32.6%

2017年6月前年実績について、セグメントの事業範囲変更により、遡及修正実施。詳細はp23に記載。

対比数値は金額差異

# 2019年3月期 通期計画

## <連結損益>

(百万円)

	2018年3月期 実績	2019年3月期 計画	差異
売上高	165,413	183,600	+18,186
営業利益	17,742	19,000	+1,257
経常利益	19,422	19,500	+77
当期純利益	11,830	12,400	+569
一株あたり 当期純利益(円)	110.82	116.02	
一株あたり 配当金(円)	46.00	46.00	
契約高合計(億円)	594	570	24

## <セグメント売上/営業利益>

(百万円)

		2018年3月期 実績	2019年3月期 計画	差異
会員権	売上	54,114	61,240	+7,125
	営業利益	16,179	16,890	+710
ホテルレストラン	売上	79,601	84,970	+5,368
	営業利益	3,731	4,170	+438
メディカル	売上	30,990	36,710	+5,719
	営業利益	5,276	5,980	+703
その他	売上	707	680	27
	営業利益	554	570	+15
本社費(間接費)	営業利益	7,999	8,610	610
合計	売上	165,413	183,600	+18,186
	営業利益	17,742	19,000	+1,257

## <対前期変動要素の主な内容>

### <売上高>

- ・繰延減少 (未開業物件販売分の、次期以降への繰延)  
 <前期末開業:ラグーナ・六甲・横浜 今期末開業:横浜のみ>
- ・繰延実現差異 (当期開業による前期からの繰延収益計上)  
 <前期開業:芦屋 今期開業:六甲・ラグーナ>
- ・ホテル会員権販売減(今期発売物件無し)
- ・芦屋ベイコート(2018.2開業)、六甲(2018.4開業)通期稼働
- ・既存施設稼働増 等
- ・年会費、保証金償却収入増(ホテル/ハイメディック)
- ・シニアライフ事業拡大(運営施設増加等)
- ・MS法人事業、エイジングケア事業拡大
- ・BNCT機器収入(前期からのズレ)

### <営業利益>

- ・不動産売上増に伴う原価増、開業物件原価率差異
- ・ホテル会員権販売減(今期発売物件無し)
- ・年会費、保証金償却収入増(ホテル/ハイメディック)
- ・新規施設含むホテル稼働増加
- ・MS法人事業、エイジングケア事業拡大
- ・シニアライフ事業拡大(施設増加等)
- ・本社費 増加(システム関連 減価償却費増加 等)

# 2019年3月期の主な動き

1. 代表取締役の異動および、  
ホテルレストラン本部を分割し、「ホテル&リゾート本部」、「ホテル&ツーリズム本部」を新設  
(2018年4月1日)
2. リゾートトラストグループ中期経営計画「Connect 50」策定(2018年4月2日)  
2018年4月～2023年3月
3. 会員制リゾートホテル「エクシブ六甲 サンクチュアリ・ヴィラ」開業(2018年4月22日)
4. 第26回「リゾートトラストレディス」開催(2018年5月25日～5月27日 於 関西ゴルフクラブ)
5. 有料老人ホーム「(仮称)トラストガーデン荻窪」開設決定を公表(2018年6月19日) 2019年8月開設予定
6. 「ダンロップ・スリクソン福島オープン」開催コースを、昨年に引き続き提供  
(2018年6月21日～6月24日 於 グランディ那須白河ゴルフクラブ)
7. 介護付有料老人ホーム「らいふアシスト馬車道」(神奈川県横浜市)運営開始(2018年7月1日)
8. 国立研究開発法人産業総合技術研究所、国立大学法人神戸大学、立命館大学と  
「行動科学分析を導入したレストランロジスティックスの可視化と改善」に関する共同研究契約締結  
(2018年7月18日)
9. サービス付き高齢者向け住宅「(仮称)トラストグレイス白壁」開設予定(2019年3月1日)
10. 完全会員制リゾートホテル「ラグーナベイコート倶楽部」(愛知県蒲郡市)開業予定(2019年3月)

# 会員権契約状況(契約高)(4-6月)

(単位 億円)

	2018年6月 実績	2018年6月 計画	計画増減	2017年6月 前年実績	前年増減	2018年6月 販売進捗率 (累計契約高)	2019年3月期 通期計画
横浜ベイコート	31	34	3	-	+31	16.6%	141
ラグーナベイコート	48	33	+15	60	11	62.1%	115
XIV 六甲SV	4	6	2	6	2	42.3%	25
芦屋ベイコート	18	20	1	25	6	70.0%	82
XIV 湯河原離宮	5	13	9	22	17	70.7%	55
他既存ホテル	28	26	+2	19	+9	-	99
会員権セグメント計	134	132	+2	131	+3	-	517
ゴルフ	1	1	+0	1	0	-	2
ハイメディック	10	12	3	11	1	-	51
合計	144	145	0	143	+1	-	570

当初総契約高(回収予定額)に対する進捗率

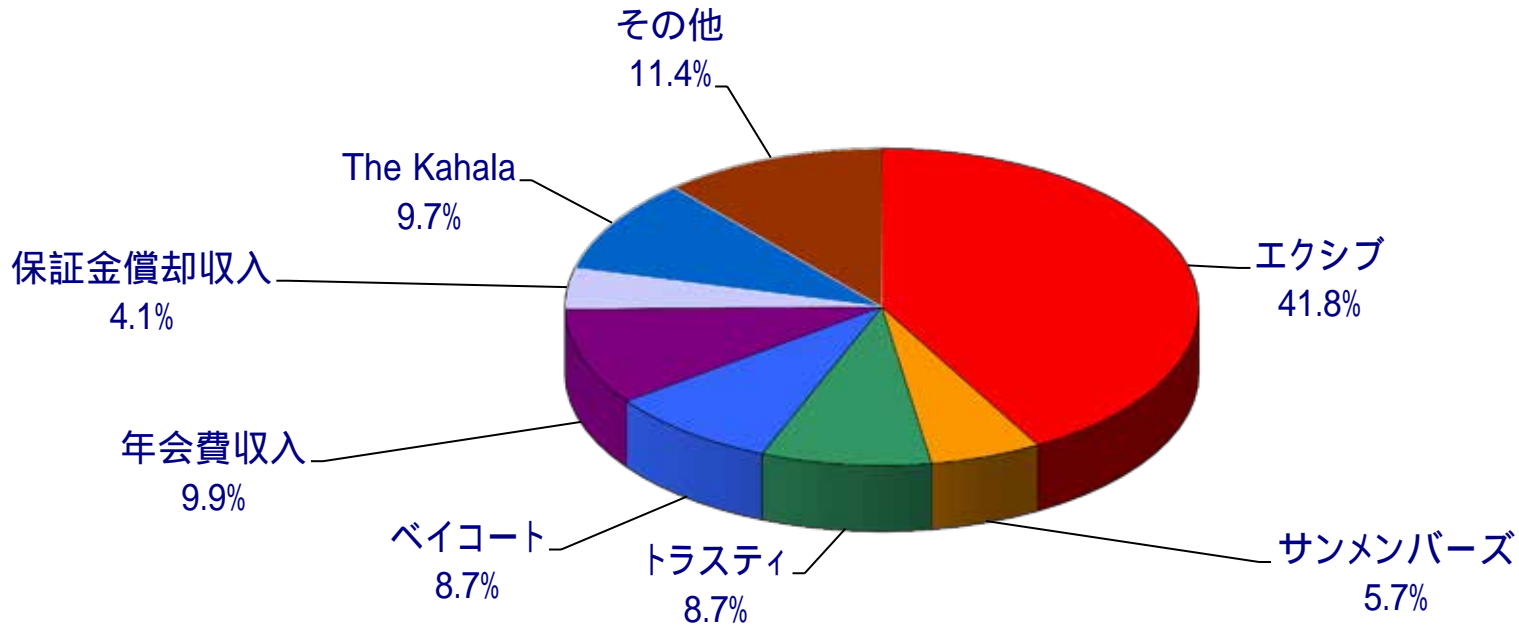
# 会員権事業・物件別売上高(4-6月)

(単位 億円)

		2018年6月 実績	2018年6月 計画	計画増減	2017年6月 前年実績	前年増減	2019年3月期 通期計画
横浜ベイコート		28	31	2	-	+28	126
ラグーナベイコート		44	30	+14	54	10	103
XIV 六甲 SV		3	5	2	5	1	22
芦屋ベイコート		16	18	1	22	6	74
XIV 湯河原離宮		4	12	7	19	15	48
他既存ホテル		20	16	+5	15	+5	60
ホテル会員権計		117	111	+6	117	+0	433
繰延売上	横浜ベイコート	15	16	+1	-	15	67
	ラグーナベイコート	24	17	8	30	+6	+206
	XIV 六甲 SV	+47	+47	0	2	+49	+47
	芦屋ベイコート	-	-	-	13	+13	-
全ホテル計		124	125	1	71	+52	618
その他		1	1	+2	0	+0	6
会員権セグメント計		124	124	+1	72	+53	612



# ホテルレストラン等事業・業態別売上(4-6月)



(百万円)

	2018年6月 実績	2018年6月 計画	2017年6月 前年実績	2019年3月期 通期計画
エキシブ	8,056	8,609	8,397	37,659
サンメンバーズ	1,094	1,104	1,068	4,901
トラスティ	1,672	1,714	1,686	6,917
バイコート	1,677	1,928	1,066	8,337
年会費収入	1,910	1,880	1,787	7,632
保証金償却収入	796	809	741	3,236
THE KAHALA	1,867	1,859	1,975	7,983
その他	2,197	2,164	2,406	8,302
合計	19,271	20,070	19,129	84,970

# ホテルレストラン運営状況(4-6月)

## 宿泊者数

(千人)

&lt;参考&gt;

(千人)

	2018年6月 実績	2018年6月 計画	2017年6月 前年実績	2019年3月期 通期計画
エクシブ	393	419	406	1,943
サンメンバーズ	100	102	99	439
トラスティ	171	173	173	697
ベイコート	48	62	32	272

2017年3月期 通期実績	2018年3月期 通期実績
1,812	1,864
444	431
662	696
143	145

## 稼働率

(%)

&lt;参考&gt;

(%)

	2018年6月 実績	2018年6月 計画	2017年6月 前年実績	2019年3月期 通期計画
エクシブ	44.1	47.0	45.7	52.7
サンメンバーズ	56.9	58.8	57.7	61.8
トラスティ	90.3	91.7	92.1	91.8
ベイコート	43.5	56.0	54.7	59.6

2017年3月期 通期実績	2018年3月期 通期実績
52.6	50.8
62.7	60.4
91.2	91.7
57.1	54.6

## 消費単価

(円)

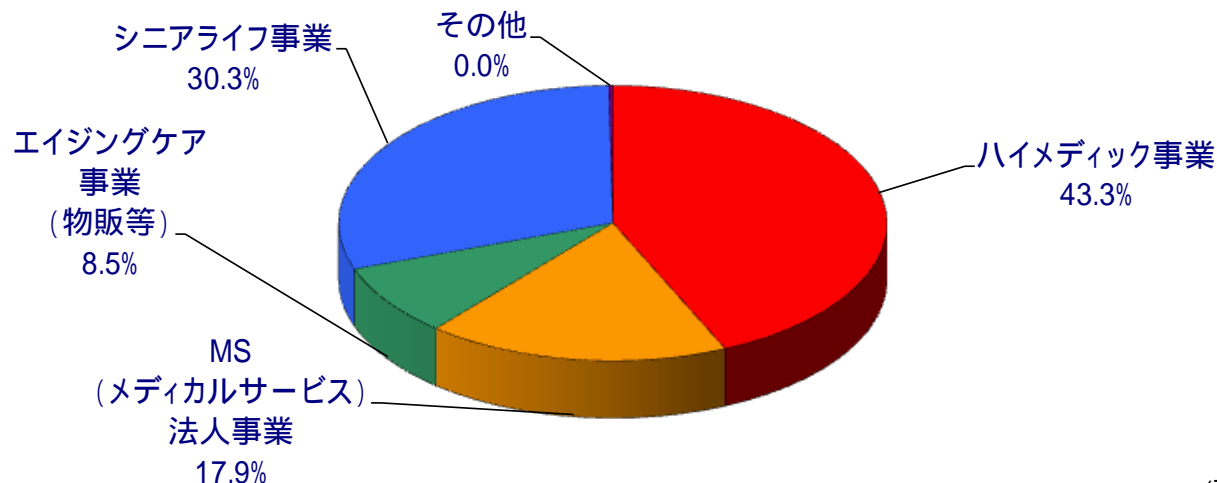
&lt;参考&gt;

(円)

	2018年6月 実績	2018年6月 計画	2017年6月 前年実績	2019年3月期 通期計画
エクシブ	20,463	20,538	20,673	19,381
サンメンバーズ	10,871	10,815	10,746	11,159
トラスティ	9,776	9,866	9,718	9,912
ベイコート	34,776	30,837	32,645	30,570

2017年3月期 通期実績	2018年3月期 通期実績
18,573	19,340
10,589	11,139
9,754	9,752
30,898	32,940

# メディカル事業・部門別売上高(4-6月)



(百万円)

	2018年6月 実績	2018年6月 計画	2017年6月 前年実績	2019年3月期 通期計画
ハイメディック事業	3,490	3,696	3,213	15,078
MS(メディカルサービス)法人事業	1,439	1,309	1,239	5,492
エイジングケア事業(物販等)	680	713	658	3,114
シニアライフ事業	2,435	2,485	2,222	11,672
その他	19	5	5	1,351
合計	8,025	8,200	7,328	36,710

一般向け医療施設運営支援等

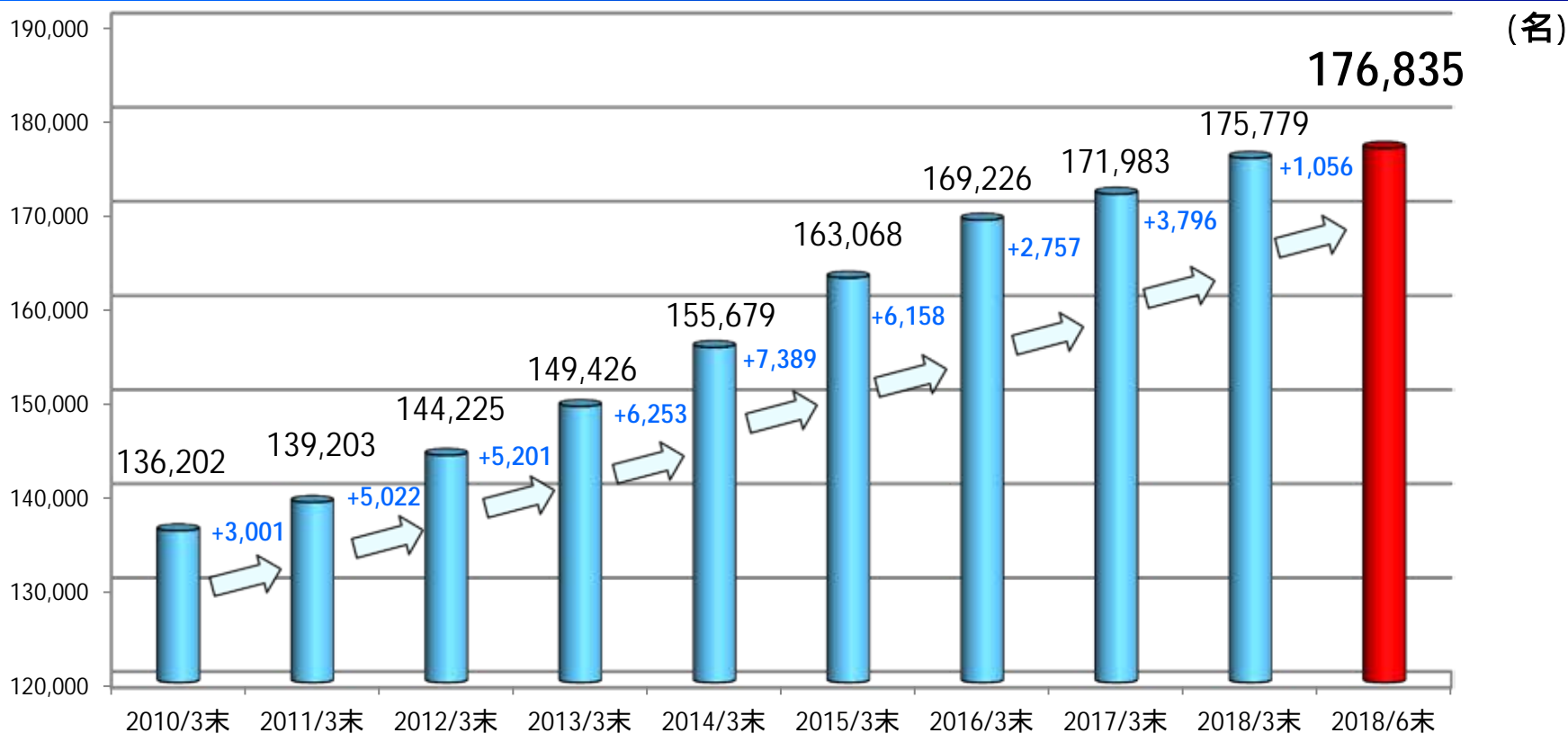
## <シニアレジデンス運営状況>

	2018年6月 実績	2018年6月 計画	2017年6月 前年実績	2019年3月期 通期計画
全施設平均入居率(%)	86.8	88.5	85.7	89.7
居室数合計(室)	1,513	1,515	1,459	1,661

「らいふアシスト馬車道」運営開始(2018年7月)

「(仮称)トラストグレイス白壁」開業予定(2019年3月)

# 会員数の推移



	バイコート	エキシブ	サンメンバーズ	ゴルフ	メディカル	クルーザー	合計
2018年3月末	15,793	77,220	33,572	30,671	18,124	399	175,779
<b>2018年6月末</b>	<b>16,470</b>	<b>77,541</b>	<b>33,378</b>	<b>30,581</b>	<b>18,471</b>	<b>394</b>	<b>176,835</b>
2018年6月期増減	+677	+321	194	90	+347	5	+1,056
2017年6月期増減	+745	+337	224	51	+382	1	+1,188

会員権を複数所有されているケースについては、それぞれの会員権で1名ずつカウントしております

# 連結貸借対照表

(百万円)

	2018年3月期末 (前期)	2018年6月期末 (当期)	増減		2018年3月期末 (前期)	2018年6月期末 (当期)	増減
<b>流動資産</b>	<b>146,094</b>	<b>136,021</b>	<b>10,072</b>	<b>流動負債</b>	<b>106,153</b>	<b>92,971</b>	<b>13,182</b>
現金及び預金	29,366	21,579	7,787	仕入債務	1,355	1,403	+48
売上債権	7,689	7,376	312	借入金	28,078	25,531	2,546
営業貸付金	44,041	44,708	+667	一年内社債	2,750	250	2,500
有価証券	6,404	2,503	3,901	未払金	28,959	18,147	10,811
商品・原材料・貯蔵品	2,346	2,374	+27	前受金	28,564	26,917	1,646
販売用不動産	22,776	27,825	+5,048	その他	16,445	20,719	+4,274
仕掛販売用不動産	28,116	23,121	4,994	<b>固定負債</b>	<b>190,096</b>	<b>187,112</b>	<b>2,984</b>
その他	5,352	6,532	+1,179	社債・長期借入金	32,769	32,952	+182
<b>固定資産</b>	<b>275,345</b>	<b>265,879</b>	<b>9,466</b>	長期預り保証金	101,541	97,939	3,602
有形固定資産	170,600	173,646	+3,046	新株予約権付社債	29,855	29,845	10
無形固定資産	11,001	10,803	197	その他	25,930	26,375	+445
投資その他の資産	93,744	81,428	12,315	<b>負債合計</b>	<b>296,250</b>	<b>280,083</b>	<b>16,166</b>
				<b>純資産合計</b>	<b>125,190</b>	<b>121,817</b>	<b>3,372</b>
				株主資本	120,553	119,441	1,111
				自己株式	2,212	2,108	+104
				その他の包括利益累計額	2,421	195	2,226
				新株予約権	229	245	+15
				非支配株主持分	4,198	4,043	154
<b>資産合計</b>	<b>421,440</b>	<b>401,900</b>	<b>19,539</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>421,440</b>	<b>401,900</b>	<b>19,539</b>

# 連結キャッシュ・フロー計算書(4-6月)

(百万円)

	2017年6月 (前期)	2018年6月 (当期)
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,304	8,347
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,606	3,614
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,150	5,946
換算差額	20	7
現金及び現金同等物の増減額	10,041	10,687
連結範囲変更による増減額	66	-
現金及び現金同等物期末残高	30,390	21,781

# 参考資料

- ・2019年3月期 上半期計画 P. 16
- ・繰延収益(未実現収益) P. 17-18
- ・他、参考

# <参考>2019年3月期 上半期計画の概要

## <連結損益>

(百万円)

	2018年3月期 上半期実績	2019年3月期 上半期計画	差異
売上高	70,110	81,900	+11,789
営業利益	5,452	6,300	+847
経常利益	6,400	6,700	+299
当期純利益	3,787	4,000	+212
一株あたり 当期純利益(円)	35.50	37.43	
一株あたり 配当金(円)	23.00	23.00	

契約高合計(億円)

281

285

+4

## <セグメント売上/営業利益>

(百万円)

		2018年3月期 上半期実績	2019年3月期 上半期計画	差異
会員権	売上	13,825	19,860	+6,034
	営業利益	3,339	4,560	+1,220
ホテルレストラン	売上	40,634	43,090	+2,455
	営業利益	3,016	3,020	+3
メディカル	売上	15,282	18,610	+3,327
	営業利益	2,611	2,850	+238
その他	売上	367	340	-27
	営業利益	216	230	+13
本社費(間接費)	営業利益	3,731	4,360	628
合計	売上	70,110	81,900	+11,789
	営業利益	5,452	6,300	+847

## <対前期変動要素の主な内容>

### <売上高>

- ・ 繰延減少(未開業物件販売分の、下期・次期以降への繰延)  
 < 前期上期未開業: 芦屋・ラグーナ・六甲 今期上期未開業: ラグーナ・横浜 >
- ・ 繰延実現(当期開業による前期からの繰延収益計上)  
 < 今期上期開業: 六甲(2018.4) >
- ・ 芦屋ベイコート(2018.2開業)、六甲(2018.4開業)通期稼働
- ・ 既存施設稼働増 等
- ・ 年会費、保証金償却収入増(ホテル/ハイメディック)
- ・ シニアライフ事業拡大(運営施設増加等)
- ・ MS法人事業、エイジングケア事業拡大
- ・ BNCT機器収入(前期からのズレ)

### <営業利益>

- ・ 繰延実現(当期開業による前期からの繰延収益計上)  
 < 今期上期開業: 六甲(2018.4) >
- ・ 年会費、保証金償却収入増(ホテル/ハイメディック)
- ・ 新規施設含むホテル稼働増加
- ・ 研修費・福利厚生費等増加
- ・ MS法人事業、エイジングケア事業拡大
- ・ シニアライフ事業拡大(施設増加等)
- ・ 本社費 増加(システム関連 減価償却費増加等)



# <参考>繰延収益(未実現収益) ① <通期の状況>

未開業物件の販売における計上方法 詳細はP.22を参照  
 登録料:契約時に「売上」に計上

不動産売上・不動産原価: ホテル開業時まで繰延べとなる(契約時には収益計上されない)

販売した期に不動産収益が計上されることを前提とし(±0)、繰延べられる期には、実現する期には+として表記

(単位:億円)

事業年度	2014年3月期実績		2015年3月期実績		2016年3月期実績		2017年3月期実績		2018年3月期実績		2019年3月期計画		(参考) 2020年3月期 イメージ	
未開業(繰延)物件 契約高	鳥羽別邸	66億	湯河原 鳥羽別邸	92億 118億	六甲SV 芦屋 湯河原	45億 301億 123億	ラグーナ 六甲SV 芦屋	200億 32億 125億	横浜 ラグーナ 六甲SV	72億 208億 25億	横浜	141億		
繰延(不動産売上・利益)	売上	利益	売上	利益	売上	利益	売上	利益	売上	利益	売上	利益	売上	利益
横浜ベイコート	繰延( )								35	12	67	22	(未定)	(未定)
	繰延実現(+)													
ラグーナベイコート	繰延( )						102	32	104	34				
	繰延実現(+)										+206	+66		
XIV六甲SV	繰延( )				21	4	14	3	11	2				
	繰延実現(+)										+47	+10		
芦屋ベイコート	繰延( )				153	54	61	22						
	繰延実現(+)								+212	+82				
XIV湯河原離宮	繰延( )		47	13	55	17								
	繰延実現(+)						+102	+34						
XIV鳥羽別邸	繰延( )	36	11	63	17									
	繰延実現(+)					+98	+30							
<b>影響額合計(単年度)</b>	<b>36</b>	<b>11</b>	<b>110</b>	<b>30</b>	<b>132</b>	<b>46</b>	<b>75</b>	<b>23</b>	<b>+62</b>	<b>+34</b>	<b>+185</b>	<b>+54</b>	(未定)	(未定)

繰延実現利益(+ )の実績値には、予定原価と確定原価の差異を含む

上記以外の物件も販売開始となる可能性があります

連結業績ハイライト	2014年3月期実績		2015年3月期実績		2016年3月期実績		2017年3月期実績		2018年3月期実績		2019年3月期計画	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
開示数値(計上数値)	1,168	151	1,204	160	1,422	186	1,435	135	1,654	177	1,836	190
繰延(・実現)影響額を除いた数値	1,204	162	1,314	191	1,554	232	1,510	158	1,592	143	1,651	136
+開業関連費用を除いた数値	1,204	162	1,314	191	1,554	238	1,510	170	1,592	162	1,651	155

<開業関連費用>  
 ・ラグーナ(+六甲一部)  
 (2019.3期計画): 19億  
 ・芦屋(+六甲一部)  
 (2018.3期実績): 19億

# <参考>繰延収益(未実現収益)②<四半期の状況>

未開業物件の販売における計上方法 詳細はP22を参照

登録料:契約時に「売上」に計上

不動産売上・不動産原価:



ホテル開業時まで繰延べとなる(契約時には収益計上されない)

販売した期に不動産収益が計上されることを前提とし(±0)、繰延べられる期には、実現する期には+として表記

(単位:億円)

		2018年6月 実績		2018年6月 計画		2017年6月 前年実績	
未開業物件 契約高		横浜 ラグーナ	31億 48億	横浜 ラグーナ	34億 33億	ラグーナ 六甲SV 芦屋	60億 6億 25億
繰延(不動産売上・利益)		売上	利益	売上	利益	売上	利益
横浜ベイコート	繰延( )	15	5	16	5	-	-
ラグーナベイコート		24	8	17	6	30	10
XIV六甲SV		-	-	-	-	2	0
芦屋ベイコート		-	-	-	-	11	4
影響額( )計		39	13	33	11	44	15
XIV六甲SV(2018.4開業)	繰延実現 (+)	+ 47	+ 11	+ 47	+ 10	-	-
影響額(+ )計		+ 47	+ 11	+ 47	+ 10	-	-
合 計		+ 8	2	+ 14	1	44	15

# <参考>新中計「Connect 50」セグメント別サマリー

## 会員権事業



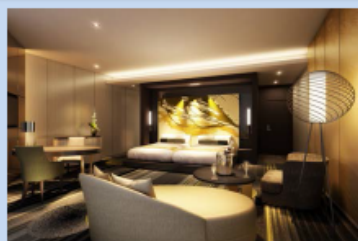
国際的な会員権  
販売開始による新たな展開  
会員制事業の  
サステナブルモデル確立へ

### ◎販売口数の増加、時間当たり生産性の向上

- 2022年度契約数:5,500口(2017年度比+40%)
- 2022年度時間生産性:5.1万円(2017年度比+20%)
- 2022年度関東支社契約高割合:52%(2017年度比+7P)

◎<国際的な会員権> 2019年度以降販売予定

## ホテルレストラン等事業



生産性・収益性の飛躍的向上  
カハラブランド グローバル展開、  
一般向け事業領域の拡大  
(ビジネス、ラグジュアリー)

### ◎エクシブ+ベイコート合計 稼働率

- 2022年度: 55.5% (2017年度比+4.0P)

### ◎年会費+保証金償却収入増加見込み

- 2022年度:2017年度比+30~35億円

### ◎ホテルトラスティ展開

- 2022年度:12施設展開(2017年度比+4施設)
- 2022年度:売上100億円突破(2017年度比+60%)

## メディカル事業



先進医療とのシナジー創出、  
日本一の「総合メディカル  
ソリューション」グループへ  
シニアハイグレードマーケット  
No.1を目指す

画像提供:GEヘルスケア・ジャパン(株)

### ◎ハイメディック事業/MS(メディカルサービス)法人事業

- ハイメディック販売:年間2,360口(既存施設活用+新施設)
- 2022年度一般健診数:70万人(2017年度比+40%)

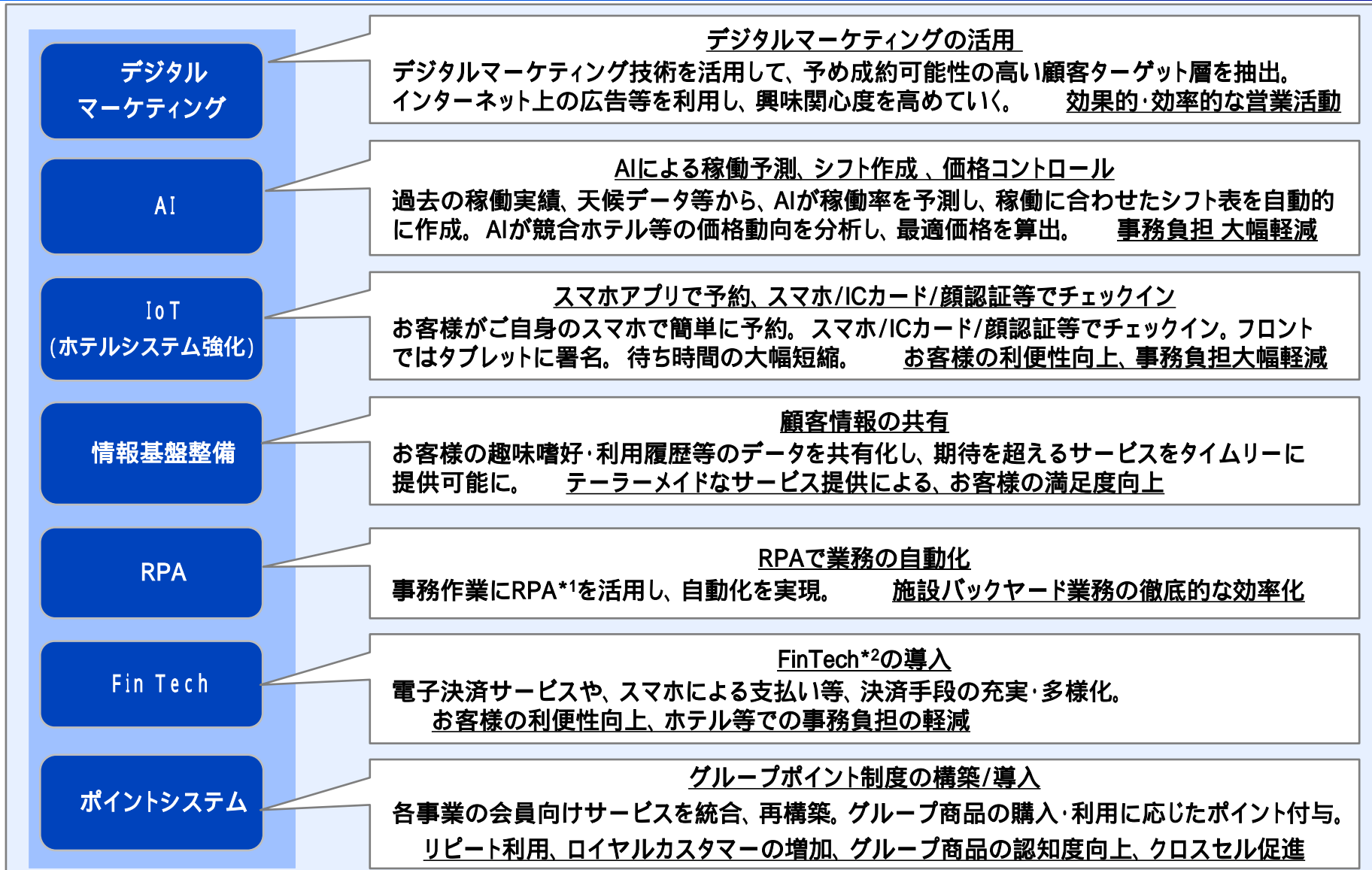
### ◎エイジングケア事業(物販)

- 2022年度顧客数:50万人(2017年度比+200%)

### ◎シニアライフ事業

- 3,000室体制とし売上1.6倍、営業利益 約3倍(2017年度比)

# <参考>デジタル変革の全体像



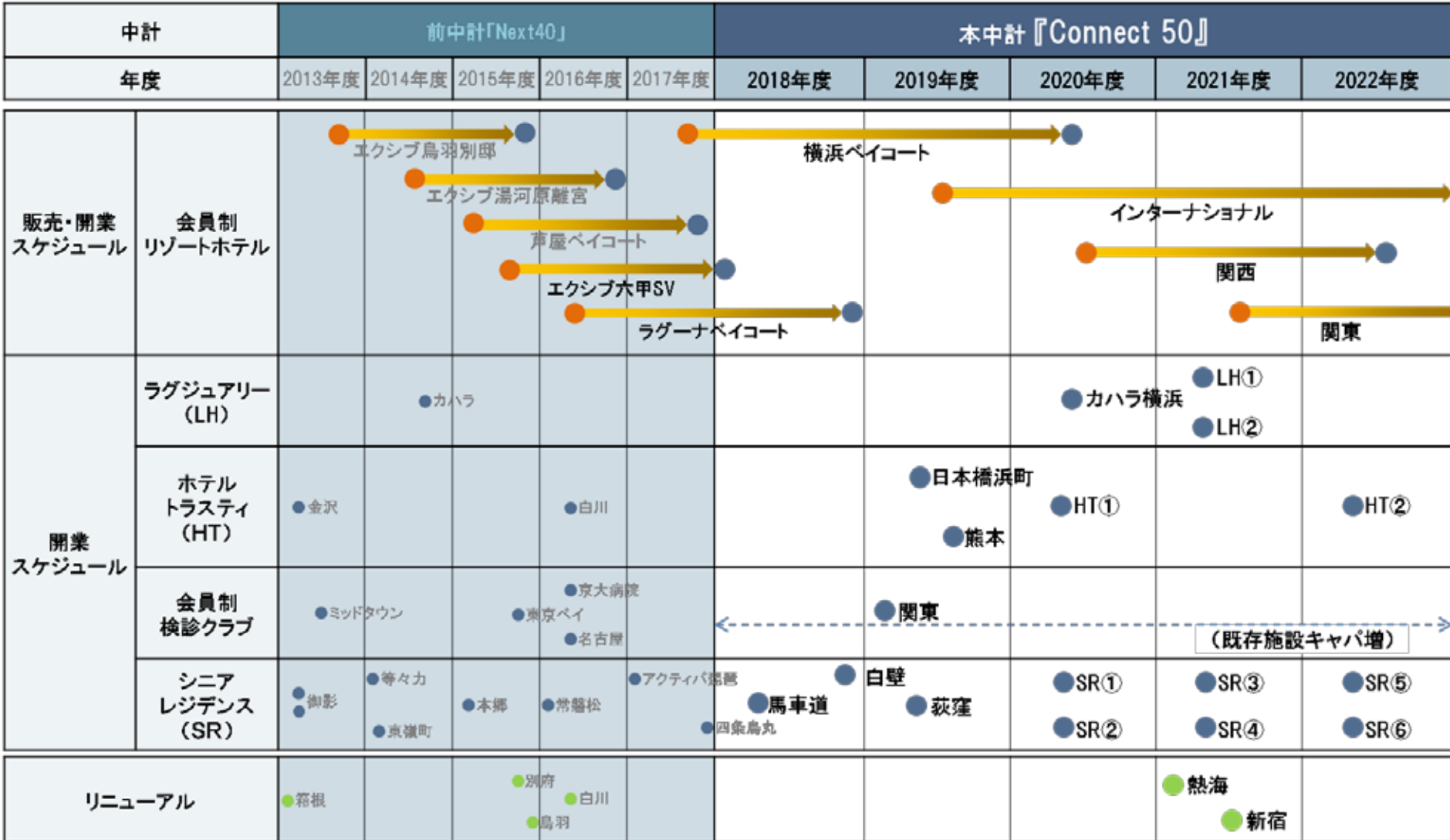
\*1 RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)・・・従業員が実施している業務をロボット(PCにソフトウェアを入れる)に代替させ自動化する技術。

\*2 FinTech(Financial Technology)・・・情報技術を駆使して金融サービスを生み出したり、見直したりすること。

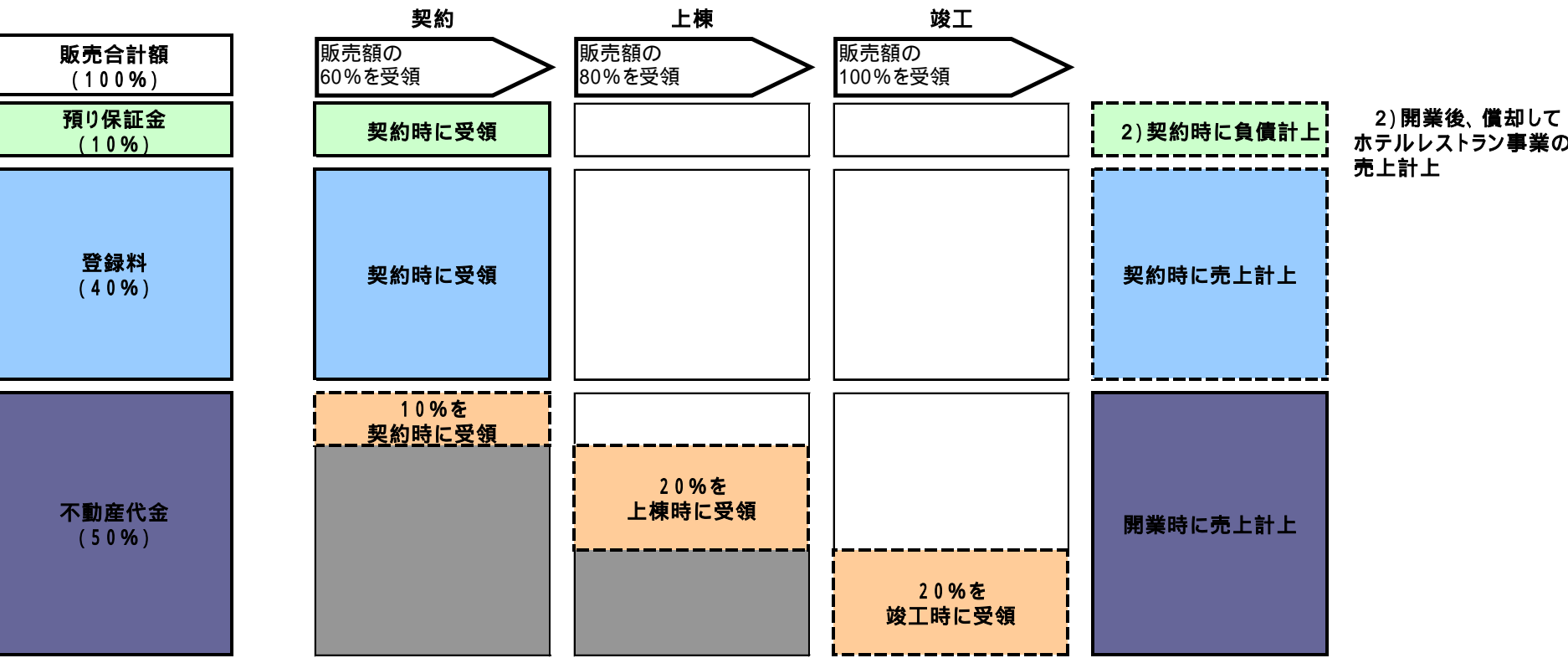
# <参考>開発スケジュール(進捗状況)

<販売および開業スケジュール\_2018年8月8日時点>

● 販売開始 ● 開業・取得 ● リニューアルオープン



# <参考>ホテル会員権の計上(未開業物件の場合)



(例) 会員権価格が1,000万円のケース

	契約	上棟	竣工	開業	収益計上
預り保証金	100万円				2) B/S負債計上
登録料	400万円				売上計上(契約時)
不動産代金	(*) 100万円	(*) 200万円	(*) 200万円		売上計上(開業時)
契約高合計	600万円	200万円	200万円		
売上計上額	400万円	0万円	0万円	( 1 ) 500万円	
				売上原価	350万円
				年会費	13万円

( 1 ) 不動産代金については、開業するまで繰り延べられ、開業時に売上計上。

# <参考>組織変更に伴うセグメント区分変更について (2018.4～)

当第1四半期より、組織変更に伴い、事業セグメントの区分方法を見直し、従来「会員権事業」に含めておりました、ゴルフ会員権販売及びゴルフ事業子会社2社については「ホテルレストラン等事業」へ含め、「ホテルレストラン等事業」に含めておりました株式会社日本スイスパーフェクションについては「メディカル事業」に含めております。

なお、2018年3月期のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

## <遡及修正に伴う影響額(年間)>

(百万円)

		2018年3月期 実績		変更による 差異
		変更前	変更後	
会員権	売上	56,254	54,114	2,140
	営業利益	16,387	16,179	208
ホテルレストラン	売上	77,715	79,601	+1,885
	営業利益	3,563	3,731	+168
メディカル	売上	30,735	30,990	+254
	営業利益	5,236	5,276	+39
その他	売上	707	707	-
	営業利益	554	554	-
本社費(間接費)	営業利益	7,999	7,999	-
合計	売上	165,413	165,413	-
	営業利益	17,742	17,742	-



## RESORTTRUST GROUP

リゾートトラスト株式会社 IR部

<https://www.resorttrust.co.jp/>

**本資料には、将来の業績に係る記述が含まれています。  
こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包する物です。将来の業績は、経営環境の変化等により異なる可能性があることにご留意ください。**